



今年も素晴らしい一年になりますように

校長 加藤 憲司

明けましておめでとうございます。

保護者、地域の皆様におかれましては、健やかに新年を迎えられましたこととお慶び申し上げます。

令和8年、一般的に知られているのは十二支の午年（うまどし）ですが、正確には「丙午（ひのえうま）」にあたります。丙（ひのえ）は、十干の3番目で「火」の要素を持ち、太陽や明るさ、生命のエネルギーを表すとされており、午（うま）は、古くから人間とともに生きてきた動物であることから、駿足を持ち、独立心が強く、また人を助けてくれる存在でもあります。そのため丙午（ひのえうま）の年は、「勢いとエネルギーに満ちて、活動的になる」年になると考えられます。令和8年が足立小学校の子供たちにとって、勢いとエネルギーに満ち溢れ、様々なことに挑戦していく年になることを期待しています。

「非認知能力」の育成に向けて

12月6日（土）の音楽会では多くの保護者、地域の皆様にお越しいただきありがとうございました。お褒めの言葉も多く頂戴し、子供たちも仲間と一緒に達成感を感じられた素晴らしい会となりました。

音楽会は、日頃の学習の成果の発表の機会であるとともに、表現や鑑賞の活動を通して音楽性の基礎や豊かな情操を養う機会となりました。さらに、学年の仲間と協力したり、責任をもって最後まで取り組んだり、達成感を味わったりすることも経験することができました。これらの身に付けた力は、「非認知能力」と呼ばれています。

「非認知能力」は、学力テストなど数値で測ることのできる認知能力とは異なり、「やる気」、「忍耐強さ」、「最後までやり抜く力」、「リーダーシップ」、「コミュニケーション能力」、「協調性」、「誠実さ・思いやり」などを指す言葉であり、将来の社会生活やキャリア形成において大きな影響を与えるものと言われています。「非認知能力」は、子供が成功体験を積むことで自己肯定感を高めることや、協力的な活動により対人関係スキルを育むこと、難しい課題に取り組むことで忍耐力や問題解決能力を養うことなどを通して身に付いていくものであり、様々な教育活動を通じて、育成を図っているところです。

1月9日（金）から持久走月間が始まり、1月29日（木）には持久走記録会を予定しています。この活動においても体力の向上や記録だけではなく、自分のペースで最後まで走り切る忍耐力や、粘り強く取り組む態度等を育成することで、子供たちの「非認知能力」も向上させていきたいと考えています。

令和8年度の水泳指導について

今年度の水泳指導は、例年通り6/16（月）から9/12（金）まで行いました。6月はほぼ毎日実施できましたが、7月下旬以降は、熱中症警戒アラートの発表等により中止することが多い状況でした。特に、夏季水泳指導は、十分に実施することができませんでした。

令和8年度は、6/1（月）から夏季休業日の前日である7/17（金）までを水泳指導の期間とし、夏季水泳指導は行わない方向で検討しています。水泳指導の開始時期を2週間早めることによって、各学年の水泳指導の回数を確保し、子供にとって安全な水泳指導を目指し、準備していきます。

